

関中学校だより



関中学校 HP にアクセス

※ 第 8 号 ※

令和 7 年 6 月 1 2 日 発行

亀山市立関中学校

文責：堀内

関中学校の校則について考える

生徒のみなさん、今まで校則について考えたことはありますか。令和4年4月、関中学校の校則は改定されました。今の関中学校の校則には、あまり細かい規則がありません。それは、自分たちで考えて行動できるようにという願いからです。中学校によっては、カバン、靴下、靴、髪の毛のゴムの色など、実に細かいところまで校則で決められています。しかし、関中学校では、「関中学校の生徒としてふさわしい身なり、行動を心がけること」ということが示されているだけで、細かいルールはありません。それは、自分たちで考えて、関中学校の生徒としてふさわしいものであるかどうか判断しなければならないということです。この校則に込められた願いをしっかりと心にとめて、生徒の皆さんには、社会のルールや安全面を考慮して判断し、学校生活が送れるようにしてほしいと思います。



◇ 中学校生活について ◇ (一部抜粋)

関中学校の生徒としてふさわしい身なり、行動を心がけること

○ 服装

・学校指定の物を正しく着用しましょう。

○ 頭髪基準

・学習や運動など学校生活に適する頭髪にしましょう。

○ 持ち物について

・スマートフォンなど学校生活で必要ないもの、貴重品は持ってこないようにしましょう。

※その他、○登下校○食事○校具・校舎○学習○部活動についてのルールが記載されています。詳細は、関中学校の決まりを参考にしてください。



“質問タイム”を行います

期末テストが6月18日(水)～20日(金)に行われます。1年生にとっては初めての定期テストになります。そのテストに向けて“質問タイム”を実施します。授業や家庭学習でわからない問題がある人、教科担当の先生に解き方を見てもらいたい人は積極的に参加してテストに備えましょう。また、自主学習をしたい人は、多目的ホールを利用できます。テストは、学習がどれくらい定着しているかを図るためのものです。ぜひ、質問タイムを利用して、理解を深めてテストに臨んでください。

日時：6月13日(金)、16日(月)、17日(火) 放課後 50分間



ぜんこう と く メディコンウィークに全校で取り組みます

保健だよりでもお知らせしたように、定期テストに合わせて関中学校区でメディコンウィーク(6月13日～19日)に取り組みます。関中学校では、昨年度アンケート結果から、授業以外での学習時間が全国に比べて少ないこと、デジタル機器ゲームやSNSの利用時間が非常に長くなっていることが課題となっています。メディア使用は、ルールを決めて使用すれば、情報収集能力やITリテラシーの向上も期待できます。しかし、スマホを長時間使用すると、勉強時間が減ったり集中力が途切れたりして、学力が低下するリスクもあります。

保健給食委員の皆さんは、今回のメディコンウィークに全校で取り組めるように、啓発ポスターを制作したり、メディコンウィークの全校目標を考えたりしてくれました。また、各学級でもメディコンウィークへの取り組みを呼びかけてくれています。



ぜんこうもくひょう よる じ あさ じ つうち しょうきんし
メディコンウィークの全校目標「夜10時から朝6時までは通知OFF、メディア使用禁止」

せいと もくひょう たっせい ぜんこう と く
生徒のみなさん、この目標を達成できるように、全校で取り組んでいきましょう。

メディアと上手に付き合う方法については、学校だけでなく、保護者、地域、社会全体で考えるものだと思います。保護者の皆様、このメディコンウィークを機に、家庭学習やメディアとの付き合い方について、お子さまと話し合う機会をもっていただきますようお願いいたします。

こ かにていちょう だ うち しょう たいせつ
子ども家庭庁が出しているリーフレットに、お家でのルールづくりのヒントが載っていましたので、参考にしてください。ルールを決めて適切にメディアを使用することが大切です。

おうちルールづくりのヒント

高校生が教えてくれた！ 中学生へのアドバイス

高校生からは特に、勉強とのバランスについてアドバイスをくれました。
みんないろんな工夫をしているようです。

テスト期間中は、LINEなどの連絡のみで使う。

勉強との両立や効率性をあげるために使えるアプリを工夫する。

勉強するとき近くにスマホを置かない。友達にも宣言する。スクリーンタイムをかける。

中学生は、そろそろ自分で利用時間を制限できるようになると今後役立つ。

テスト期間は、「このテキストが終わったら、Instagramを見てほしい」というようなルールを自分で決めて取り組む

誰かを不快にさせる可能性がありそうなことはしない。

知らない人と簡単に会わない。

中学生は、自分を振り返りつつ、反省もふまえて上手なスマホの使い方を学んでいく時期です。あたたかく、しっかり見守りましょう。



こどもまんなか こども家庭庁

こどもが自分で時間管理できる スマホの機能を使ってみよう！

勉強にスマホ・電子機器を使うときは、集中モード(iPhone)や、フォーカスモード(Android)を活用することもおすすめです！

機器の機能を活用！

通知を一旦オフにして、集中力アップの時間をつくろう。

集中モード(iPhone)



気を散らすものをできるだけ減らして作業に集中できるようにする機能。通知をオフにしたり、特定の通知だけを許可したりすることができます。

フォーカスモード(Android)



集中を助け、その妨げになるものを遮断します。フォーカスモードを使えば、選択したアプリを一時的に停止できます。タップするだけで、集中の妨げになるアプリを止めることができます。

ワンポイントアドバイス

ファミリー共有のスクリーンタイム(iPhone)や、Digital Wellbeingのファミリーリンク(Android)でこどもの端末利用管理もできるのでおすすめです。